

エコアクション21 環境活動レポート

〔期間 平成24(2012)年1月～平成24年12月〕

発効日：2013年1月21日



IKK 石川金網株式会社
ISHIKAWA WIRE NETTING CO.,LTD.

事業内容

事業所名	石川金網株式会社
代表者名	石川幸男
所在地	〒116-0002 東京都荒川区荒川5-2-6
電話番号	TEL:03-3807-9761
FAX番号	FAX:03-3807-9764
環境管理責任者 E-mail	石川 カオリ info@ishikawa-kanaami.com
事業内容	金属加工・金網・フィルター製造販売
資本金	3千万円
従業員数	29名
売上高	709百万円（2012年度）
事業所の総床面積	1,906㎡

環境方針

基本理念

当社は、地球環境保全が人類共通の課題であることを認識し、社員一人一人が自覚を持ち、環境負荷の継続的の低減及び持続的に発展できる経済社会の実現に寄与すべく努めることに全社一丸となって取り組めます。

当社は、すべての事業活動が環境に何らかの影響を与えていることを認識した上で、当社の全事業活動において、特に以下の環境保全活動を推進します。

行動指針

- 1 金網製品製造の事業活動を通じて、二酸化炭素の発生抑制、排出削減に取り組めます。
- 2 金網製品製造の事業活動を通じて、一般廃棄物及び産業廃棄物の発生抑制、排出削減に取り組めます。
- 3 金網製品製造の事業活動を通じて、総排水量（水の総使用量）の抑制、削減に取り組めます。
- 4 金網製品製造の事業活動において、環境に配慮した物品等の購入、使用に順次転換していくことを図るとともに、金網原材料の有効活用を推進し、金属材料のリサイクル活動に取り組めます。
- 5 金網製品製造の事業活動において、その製造過程で使用する化学物質を適正に管理し、定期的に確認する事に取り組めます。
- 6 我々社員一人一人は、環境に関する法規制及び当社が約束したその他の事項を遵守します。
- 7 我々社員一人一人は、環境保全意識を高めつつ、環境経営システムの実施、運営に全員参加で取り組めます。

2008年9月20日 制定

2010年2月10日 改訂

2011年2月15日 改訂

2011年10月5日 改訂

IKK 石川金網株式会社
ISHIKAWA WIRE NETTING CO.,LTD.

代表取締役社長 石川幸男

■環境目標一覧表とその実績

平成23(2011)年度
(平成23年1月～12月)

環境方針	項目	● 環境目標と実績							
		施行期間 平成22年(2010年) 1月～12月		平成22年(2010年) 活動計画	施行期間 平成23年(2011年) 1月～12月		平成23年(2011年) 活動計画	中長期目標 平成24(2012)年度	
		目標	実績 (達成率)	環境活動計画	目標	実績 (達成率)	環境活動計画	目標	実績 (達成率) 2012年末
1金網製品製造の事業活動を通じて、二酸化炭素の発生抑制、排出削減に取り組めます。	101 営業車両から出る二酸化炭素を削減する(ガソリン車)。	営業各車両の燃料消費量をH19(2007)値から3%削減する。 ※各車両の燃費をH21年値から1%削減する	目標値:38640 実績値:28222 達成率:136.9% 燃費達成率:95.99%	101① 各車両の燃費の月別測定・監視 101② エコドライブの徹底	営業各車両の燃料消費量をH19(2007)値から2%削減する。 ※各車両の燃費をH22年値から1%削減する	目標値:39040 実績値:39330 達成率:99.3% 燃費達成率:98.98%	101① 各車両の燃費の月別測定・監視 101② エコドライブの徹底	各車両の燃費をH19(2007)値から5%向上させる	目標値:15.17 実績値:14.52 達成率:95.7%
	102 製造車両から出る二酸化炭素を削減する(軽油車)。	製造各車両の燃料消費量をH19(2007)値から3%削減する。 ※各車両の燃費をH21年値から1%削減する	目標値:25760 実績値:18850 達成率:136.7% 年美達成率:99.33%	102① 各車両の燃費の月別測定・監視 102② エコドライブの徹底	製造各車両の燃料消費量をH19(2007)値から2%削減する。 ※各車両の燃費をH22年値から1%削減する	目標値:25610 実績値:13820 達成率:185.3% 燃費達成率:110.13%	102① 各車両の燃費の月別測定・監視 102② エコドライブの徹底	各車両の燃費をH19(2009)値から5%向上させる	目標値:9.96 実績値:11.11 達成率:111.5%
	103 事務・営業部門から出る二酸化炭素を削減する。	電力使用量をH19(2007)値から0.8%削減する	目標値:37722kw 実績値:36198kw 達成率:104.2%	103① 必要でない照明、電源を消す。 103② エアコンの設定温度を夏28度、冬23度を目安とする	電力使用量をH19(2007)値から1.0%削減する	目標値:37,646kw 実績値:36,621kw 達成率:102.8%	103① 必要でない照明、電源を消す。 103② エアコンの設定温度を夏28度、冬23度を目安とする	電力使用量をH19(2007)値から1.0%削減する	目標値:3140 実績値:3086 達成率:101.7%
	104 製造部門から出る二酸化炭素を削減する(電灯電力)。	電力使用量をH19(2007)値から0.8%削減する	目標値:46120kw 実績値:29987kw 達成率:153.8%	104① 必要でない照明、電源を消す。 104② エアコンの設定温度を夏28度、冬23度を目安とする	電力使用量をH19(2007)値から1.0%削減する	目標値:46,027kw 実績値:29,963kw 達成率:153.6%	104① 必要でない照明、電源を消す。 104② エアコンの設定温度を夏28度、冬23度を目安とする	電力使用量をH19(2007)値から1.0%削減する	目標値:3836 実績値:2525 達成率:151.9%
	105 製造部門から出る二酸化炭素を削減する(動力電力)。	電力使用量をH19(2007)値から0.5%削減する	目標値:40563kw 実績値:40960kw 達成率:99.0%	105① 必要でない機械電源を消す。	電力使用量をH19(2007)値から1.0%削減する	目標値:40,359kw 実績値:39,704kw 達成率:101.7%	105① 必要でない機械電源を消す。	電力使用量をH19(2007)値から1.0%削減する	目標値:3363 実績値:3310 達成率:101.6%
2金網製品製造の事業活動を通じて、一般廃棄物及び産業廃棄物の発生抑制、排出削減に取り組めます。	201 事務部門/営業部門から出る事業系一般廃棄物を削減する。	事業者への委託量を測定、把握する。	達成率:100%	201① 分別の徹底により再資源化物を増やす。	事業者への委託量を測定、把握する。	達成率:100%	201① 分別の徹底により再資源化物を増やす。	事業者への委託量をH21(2009)値から3%削減する	達成率:100%
	202 製造部門から出る産業廃棄物を削減する。	売上高百万円当りの再資源化(金属屑)排出量の比率をH19(2007)値から3.0%削減する。	目標値:43.2ポイント 実績値:30.6ポイント 達成率:141.1%	202① 効率の良いカッティングなどを工夫する。	売上高百万円当りの再資源化(金属屑)排出量の比率をH19(2007)値から4.0%削減する。	目標値:42.7ポイント 実績値:27.0ポイント 達成率:158.3%	202① 効率の良いカッティングなどを工夫する。	売上高百万円当りの再資源化(金属屑)の排出量をH19(2007)値から5%削減する。	目標値:42.7ポイント 実績値:43.5ポイント 達成率:97%
3金網製品製造の事業活動を通じて、総排水量(水の総使用量)の抑制、削減に取り組めます。	301 水の総使用量を削減する。	水の総使用量をH19(2007)年度から2%削減する。	目標値:232m ³ 実績値:257m ³ 達成率:90.4%	301① 水を使用する場合は、こまめに蛇口を開閉するなど節水に心がける。	水の総使用量をH19(2007)年度から4.0%削減する。	目標値:227m ³ 実績値:390m ³ 達成率:58.3%	301① 水を使用する場合は、こまめに蛇口を開閉するなど節水に心がける。	水の総使用量を平成19(2007)年度から5%削減する。	目標値:225 実績値:216 達成率:104.2%
4金網製品製造の事業活動において、環境に配慮した物品等の購入、使用に順次転換していくことを図るとともに、金網原材料の有効活用を推進し、金属材料のリサイクル活動に取り組めます。	401 環境ラベル認定等製品を優先的に購入し、また省エネルギー適合性遺品に順次転換する。				事務関連備品から環境ラベル認定製品の購入を始める。省エネ適合製品への転換はその検討を行う。	第1目標達成	401 紙関連品から再生紙使用を進める。(裏紙の利用も徹底する)	事務関連備品から環境ラベル認定製品への変更を図る。	第2目標達成
	402 リサイクルシステムを構築し、協力企業の拡大を目指す。	売上高百万円当りの再資源化(使用済み金網)回収量の比率をH21(2009)値から10%アップする。	目標値:37.8ポイント 実績値:54.6ポイント 達成率:144% 協力企業:6社	402① 使用済み金属スクリーンの回収を拡大し資源のリサイクルを行う。	売上高百万円当りの再資源化(使用済み金網)回収量の比率をH22(2010)前年値から10%アップする。	目標値:60.1ポイント 実績値:39.5ポイント 達成率:66% 協力企業:11社	402 使用済み金属スクリーンの回収を拡大し資源のリサイクルを行う。	売上高百万円当りの再資源化(使用済み金網)回収量の比率をH23(2011)前年値から10%アップする。	目標値:43.4ポイント 実績値:41.4ポイント 達成率:95.3% 協力企業:14社
5金網製品製造の事業活動において、その製造過程で使用する化学物質を適正に管理し、定期的に確認する事に取り組めます。	501 化学物質の保管場所を設定し、日々その管理を行い、管理者が定期的に確認する事に取り組めます。				各フロアで化学物質の保管場所を決める。	第1目標達成	501 化学物質の日々の管理徹底を行う。	化学物質の管理・確認の徹底をする。	第2目標達成
6我々社員一人一人は、環境に関する法規制及び当社が約束するその他の事項を遵守します。	601 環境関連法規及び当社の約束事項の遵守。				環境関連法規及び当社の約束事項の遵守を図る。	達成率:100%	601 全社員が環境関連法規に関心を持ちその遵守に努力する。	全社員が環境関連法規の遵守をする。	達成率:100%
7社員一人ひとりが環境保全意識を高めつつ、環境経営システムの実施、運営に全員参加で取り組みます。	701 環境方針の全社的展開	環境目標、環境活動計画の策定への従業員の参画	達成率:100%	701① 全社員の環境方針カードの常時携帯	環境目標、環境活動計画の策定への従業員の参画	達成率:100%	701 全社員の環境方針カードの常時携帯	全社員が環境活動計画を分担する	達成率:100%
事業所名	石川金網株式会社								

2011年10月改訂

■主要な環境活動計画の内容

◎目標達成

○改善されてきている

△現状維持

×悪化している

環境方針	環境目標	環境活動計画〔平成23(2011)年1月～12月〕	判定
1金網製品製造の事業活動を通じて、二酸化炭素の発生抑制、排出削減に取り組みます。	101 営業車両から出る二酸化炭素を削減する(ガソリン車)。	101① 各車両の燃費の月別測定・監視	○
		101② エコドライブの徹底	○
	102 製造車両から出る二酸化炭素を削減する(軽油車)。	102① 各車両の燃費の月別測定・監視	◎
		102② エコドライブの徹底	◎
	103 事務・営業部門から出る二酸化炭素を削減する。	103① 必要でない照明、電源を消す。	◎
		103② エアコンの設定温度を夏28度、冬23度を目安とする	◎
	104 製造部門から出る二酸化炭素を削減する(電灯電力)。	104① 必要でない照明、電源を消す。	◎
		104② エアコンの設定温度を夏28度、冬23度を目安とする	◎
	105 製造部門から出る二酸化炭素を削減する(動力電力)。	105① 必要でない機械電源を消す。	◎
	2金網製品製造の事業活動を通じて、一般廃棄物及び産業廃棄物の発生抑制、排出削減に取り組みます。	201 事務部門/営業部門から出る事業系一般廃棄物を削減する。	201① 分別の徹底により再資源化物を増やす。
202 製造部門から出る産業廃棄物を削減する。		202① 効率の良いカッティングなどを工夫する。	○
3金網製品製造の事業活動を通じて、総排水量(水の総使用量)の抑制、削減に取り組みます。	301 水の総使用量を削減する。	301① 水を使用する場合は、こまめに蛇口を開閉するなど節水に心がける。	◎
4金網製品製造の事業活動を通じて、金網原材料の有効活用を推進し、金属材料のリサイクル活動に取り組みます。	401 環境ラベル認定等製品を優先的に購入し、また省エネルギー適合性遺品に順次転換する。	401 紙関連品から再生紙使用を進める。(裏紙の利用も徹底する)	○
	402 リサイクルシステムを構築し、協力企業の拡大を目指す。	401① 使用済み金属スクリーンの回収を拡大し資源のリサイクルを行う。	○
5金網製品製造の事業活動において、その製造過程で使用する化学物質を適正に管理し、定期的に確認する事に取り組みます。	501 化学物質の保管場所を設定し、日々その管理を行い、管理者が定期的に確認をする。	501 化学物質の日々の管理徹底を行う。	○
6我々社員一人一人は、環境に関する法規制及び当社が約束したその他の事項を遵守します。	601 環境関連法規及び当社の約束事項の遵守。	601① 全社員が環境関連法規に関心を持ちその遵守に努力する。	◎
7社員一人ひとりが環境保全意識を高めつつ、環境経営システムの実施、運営に全員参加で取り組みます。	701 環境方針の全社的展開	701① 全従業員の環境方針カードの常時携帯	◎
		701② 部門別環境目標、環境活動計画の策定化の検討	◎

■環境活動の取組結果の評価

(活動期間:平成24(2012)年1月～12月)

- (1):環境方針1の二酸化炭素の発生抑制と廃棄物の抑制、水の使用量抑制はこの5カ年の活動で限界値に達する状況となった。今後は現状維持を目標にして、その経過をチェックしていくことにする。
- (2):平成22年度から環境方針に使用済み金網の回収、リサイクル活動の取り組みを掲げてその推進を図ってきた。3年経過の平成24年度においてその結果が出たと思われる。
- (3):平成23年改訂で行動指針に掲げている環境に関する法規制及び当社の約束事項の遵守は、社員一人一人の関心度はアップし、その約束は守られえたと思う。

■環境関連法規への違反、訴訟等の有無

1. 環境法規制の遵守状況

法令の名称	関連する施設・適用項目	遵守状況
廃棄物の処理及び清掃に係る法律	・可燃ごみ・不燃ごみ・資源ゴミ (一般廃棄物)	○
荒川区廃棄物の処理及び再利用に関する条例	・金属スクラップ (事業系廃棄物)	○
廃棄物処理法	産業廃棄物保管施設 ・廃プラ・紙・木くず・廃油	○
東京都公害防止条例	・認可工場	○
労働安全衛生法	安全衛生推進者	○
自動車Nox、PM法	所有車両	○
オフロード法	フォークリフト	○

2. 訴訟の有無

環境関連法規への違反・訴訟ありません。なお、関係当局よりの重大な違反等の指摘は、過去3年間ありません。

3. 代表者による全体評価

平成24年でエコアクション21の中長期5年活動が終了する、節目の1年であった。各目標値に対しては、95%以上でありその活動には一定の評価は出来ると思われる。

今後は、金属加工・金網・フィルター製造販売業としてその事業活動のなかで、更にどのような取組が地球環境保全という目的に必要なものか、社会状況及び社内環境を踏まえ社員全員で検討することが重要となる。